



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

東

上場会社名 株式会社牧野フライス製作所 上場取引所  
 コード番号 6135 URL <http://www.makino.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 牧野 二郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 永野 敏之 (TEL) 046-284-1439  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日 配当支払開始予定日 平成26年12月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	61,091	20.7	2,799	—	3,261	—	2,619	—
26年3月期第2四半期	50,606	△17.4	△595	—	△700	—	△808	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 6,136百万円(618.2%) 26年3月期第2四半期 854百万円(47.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	23.55	20.84
26年3月期第2四半期	△7.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	225,942	104,847	46.1
26年3月期	218,499	99,246	45.1

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 104,253百万円 26年3月期 98,620百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年3月期	—	6.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	141,000	13.8	8,900	81.2	9,400	75.5	7,800	81.6	70.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	119,944,543株	26年3月期	119,944,543株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	8,708,285株	26年3月期	8,702,060株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	111,239,422株	26年3月期2Q	111,249,267株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	11
受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高610億91百万円(前年同期比20.7%増)、営業利益27億99百万円、経常利益32億61百万円、純利益26億19百万円となりました。

期初に開示した業績予想の中で、上期の売上高645億円に対して、34億円の未達成となりました。国内市場の回復により、受注活動が予定通り進行したにもかかわらず、牧野フライス製作所(個別)における売上が21億円下回ったことが第1の要因です。またアメリカ市場において、短納期の小型機の売上が計画より11億円下回りました。

通期の業績予想にある売上高は1,410億円であります。

報告セグメント別の受注状況は以下のとおりです。(当社報告セグメントはグループの販売体制をもとに構成されております。詳細については9ページを参照ください。)

#### セグメントⅠ(「個別」および国内連結子会社)

国内金型産業において、設備の更新需要がありました。また成長産業である航空機、医療機器分野などへの営業活動を強化しています。

受注は緩やかに回復するものと考えています。

#### セグメントⅡ(MAKINO ASIA PTE LTD)

アジア全域にわたって緩やかに回復しています。

中国市場での当社受注は、自動車、IT、家電産業からの需要を取込み、上期の計画を上回りました。

これまで行ってきた先行投資(拠点および人員増)の成果が出てきたと考えます。

#### セグメントⅢ(MAKINO INC.)

需要は自動車および航空機を中心に幅広い産業で旺盛です。

ロボットなどと組合せた製造工程の自動化への対応が重要となっています。需要が北アメリカ各地に広がっているため、エンジニアリングの対応能力の増強が課題となっています。

#### セグメントⅣ(MAKINO Europe GmbH)

上期受注は計画を下回る結果となりました。

航空機産業は忙しい状態にあります。この設備投資需要を取り込んで通期の計画を達成すべく、営業を展開していきます。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ74億43百万円増加し、2,259億42百万円となりました。主な増減としては受取手形及び売掛金45億47百万円の減少、棚卸資産95億3百万円の増加などが挙げられます。

負債につきましては、短期借入金16億83百万円の増加、支払手形及び買掛金11億1百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ18億41百万円増加し、1,210億94百万円となりました。

また、純資産につきましては、利益剰余金21億46百万円の増加、為替換算調整勘定23億86百万円の増加などにより、前連結会計年度末に比べ56億1百万円増加し、1,048億47百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、前回公表値(平成26年4月30日公表)を修正しておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税の計上基準など、一部簡便的な方法を採用しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から単一の加重平均割引率に変更、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が129百万円増加し、利益剰余金が83百万円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	43,664	43,244
受取手形及び売掛金	40,389	35,842
有価証券	1,004	1,004
商品及び製品	14,384	19,966
仕掛品	11,837	14,085
原材料及び貯蔵品	21,248	22,922
繰延税金資産	1,839	2,034
その他	4,122	4,074
貸倒引当金	△756	△787
流動資産合計	137,735	142,386
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	28,039	28,288
機械装置及び運搬具（純額）	6,222	6,417
工具、器具及び備品（純額）	2,879	3,235
土地	16,479	16,630
リース資産（純額）	1,585	1,268
建設仮勘定	818	1,164
有形固定資産合計	56,024	57,005
無形固定資産		
その他	1,724	1,774
無形固定資産合計	1,724	1,774
投資その他の資産		
投資有価証券	17,539	19,211
長期貸付金	531	525
繰延税金資産	1,638	1,595
退職給付に係る資産	711	771
その他	3,044	3,126
貸倒引当金	△451	△452
投資その他の資産合計	23,013	24,777
固定資産合計	80,763	83,556
資産合計	218,499	225,942

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,418	23,316
短期借入金	7,380	9,063
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	646	2,285
リース債務	432	302
未払法人税等	763	783
その他	16,756	17,895
流動負債合計	60,396	63,647
固定負債		
社債	10,000	10,000
転換社債型新株予約権付社債	12,000	12,000
長期借入金	25,731	23,982
リース債務	1,523	1,283
繰延税金負債	4,992	5,622
役員退職慰労引当金	43	47
退職給付に係る負債	2,270	2,207
負ののれん	17	5
その他	2,276	2,297
固定負債合計	58,856	57,447
負債合計	119,253	121,094
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	19,263	19,263
資本剰余金	32,595	32,595
利益剰余金	44,556	46,703
自己株式	△4,785	△4,790
株主資本合計	91,630	93,772
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,547	9,661
繰延ヘッジ損益	△8	7
為替換算調整勘定	208	2,595
退職給付に係る調整累計額	△1,757	△1,782
その他の包括利益累計額合計	6,989	10,481
少数株主持分	626	594
純資産合計	99,246	104,847
負債純資産合計	218,499	225,942

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	50,606	61,091
売上原価	37,096	42,459
売上総利益	13,510	18,631
販売費及び一般管理費	14,106	15,831
営業利益又は営業損失(△)	△595	2,799
営業外収益		
受取利息及び配当金	147	159
受取賃貸料	101	116
為替差益	-	328
その他	189	236
営業外収益合計	438	841
営業外費用		
支払利息	414	305
為替差損	76	-
その他	53	74
営業外費用合計	544	379
経常利益又は経常損失(△)	△700	3,261
特別利益		
固定資産売却益	28	44
投資有価証券売却益	92	-
特別利益合計	121	44
特別損失		
固定資産除却損	2	9
特別損失合計	2	9
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△581	3,296
法人税等	203	659
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	△785	2,636
少数株主利益	22	16
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△808	2,619



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△785	2,636
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,373	1,115
繰延ヘッジ損益	△25	16
為替換算調整勘定	291	2,391
退職給付に係る調整額	-	△22
その他の包括利益合計	1,639	3,500
四半期包括利益	854	6,136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	829	6,111
少数株主に係る四半期包括利益	25	24

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△581	3,296
減価償却費	1,824	2,400
のれん償却額	△11	△11
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△163	4
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△10	4
退職給付引当金の増減額(△は減少)	38	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	△27
受取利息及び受取配当金	△147	△159
支払利息	414	305
為替差損益(△は益)	290	△26
投資有価証券売却損益(△は益)	△92	-
有形固定資産売却損益(△は益)	△28	△44
有形固定資産除却損	2	9
売上債権の増減額(△は増加)	9,977	5,757
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,408	△7,899
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,827	△2,299
その他	△755	620
小計	5,521	1,930
利息及び配当金の受取額	147	160
利息の支払額	△454	△307
法人税等の支払額	△1,129	△755
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,084	1,026
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	11,200	-
有形固定資産の取得による支出	△3,727	△2,851
有形固定資産の売却による収入	62	135
投資有価証券の売却による収入	196	1
その他	△0	△194
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,731	△2,908
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,301	1,358
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△238	△196
長期借入れによる収入	2,000	-
長期借入金の返済による支出	△3,587	△79
社債の償還による支出	△10,000	-
自己株式の取得による支出	△2	△5
子会社の自己株式の取得による支出	△139	-
配当金の支払額	△525	△555
少数株主への配当金の支払額	△0	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,192	520
現金及び現金同等物に係る換算差額	△309	941
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	314	△420
現金及び現金同等物の期首残高	43,229	42,638
現金及び現金同等物の四半期末残高	43,544	42,218

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの主な事業は工作機械の製造販売であります。製造は日本、アジアで行なっており、販売は海外の重要拠点に子会社を展開して、グローバルな販売活動を行なっております。従いまして、当社グループは下記Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの販売体制を基礎とした各社の所在地別のセグメントから構成されております。

報告セグメントⅠは、牧野フライス製作所が担当するセグメントであり、主たる地域は日本、韓国、中国、大洋州、ロシア、ノルウェイ、イギリス及びセグメントⅡ、Ⅲ、Ⅳに含まれないすべての地域です。さらに、国内関係子会社を含んでおります。

報告セグメントⅡは、MAKINO ASIA PTE LTD(シンガポール)が担当するセグメントであり、主たる地域は中国、ASEAN諸国、インドです。

報告セグメントⅢは、MAKINO INC.(アメリカ Ohio州Mason)が担当しているセグメントで、南北アメリカのすべての国です。

報告セグメントⅣは、MAKINO Europe GmbH (ドイツ Hamburg) が担当するセグメントであり、ヨーロッパ大陸(ノルウェイを除く)のすべての国です。

## Ⅰ 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	Ⅰ (百万円)	Ⅱ (百万円)	Ⅲ (百万円)	Ⅳ (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	14,648	12,181	18,193	5,582	50,606
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	18,150	3,511	108	57	21,827
計	32,798	15,693	18,302	5,640	72,434
セグメント利益 又は損失(△)	△414	561	138	△209	75

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	75
未実現利益の消去他	△671
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△595

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	I (百万円)	II (百万円)	III (百万円)	IV (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	19,364	15,315	20,145	6,265	61,091
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	23,518	5,080	138	87	28,825
計	42,883	20,396	20,283	6,353	89,916
セグメント利益	2,163	1,331	353	54	3,903

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	3,903
未実現利益の消去他	△1,103
四半期連結損益計算書の営業利益	2,799

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、報告セグメントの退職給付債務及び勤務費用の計算方法を同様に變更しております。

なお、当該変更が当第2四半期連結累計期間のセグメント損益に与える影響は軽微であります。

## 4. 補足情報

## 受注及び販売の状況

## 1. 受注の状況

## 受注高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 自 平成26年 4月 1日 至 平成26年 9月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	26,501	35.3	+26.7
II	17,338	23.1	+8.8
III	24,480	32.7	+9.1
IV	6,679	8.9	+7.4
合計	74,999	100.0	+14.5

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。

## 受注残高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間末 平成26年 9月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	22,687	40.9	+39.6
II	10,841	19.6	△6.5
III	15,827	28.5	+10.8
IV	6,098	11.0	+11.2
合計	55,454	100.0	+16.5

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。

## 2. 販売の状況

## 販売実績

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 自 平成26年 4月 1日 至 平成26年 9月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	19,364	31.7	+32.2
II	15,315	25.1	+25.7
III	20,145	33.0	+10.7
IV	6,265	10.2	+12.2
合計	61,091	100.0	+20.7

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。